



広島陵北ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report



イマジン
ロータリー

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

Quality of life (クオリティー・オブ・ライフ)

国際ロータリー 2022-23年度 テーマ
ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクト

第1463回例会 2023年3月8日No.1438号

会長時間



会長 代理 山田和弘（直前会長）

若き日の一途にとがって仕事を覚えていく時期や、あるいは「けもの道」のような新規の仕事や事業をしてきた方は、様々な障害や経済変動にぶつかりながらも、人との友情、情けある協力や助けによって、難題を乗り越えてこられて来たからこそ、今があるのだと思います。その経験から、歳とともに自分の人生に、悟りのようなものが出てくると思えるのです。ロータリーの目指す目的は、利己（自分・己の為）と利他（世の為・人の為）の調和であると。諏訪西RC会長エレクトが週報に書いておられます。世の為、人の為（利他）に生きて

行くことの大切さ、大事さに目覚めて行くのだと思います。仏教では「因果応報」が考え方の基本ですが、世の為、人の為（利他）に生きるとは、実は自分自身の為でもあるのです。「積善の家に余慶（慶び事）あり、積不善の家に余殃（よおう）（災い・悲しみ事）あり」、「積徳の人に余慶あり」、「He profits most who serves the best」と言われるように、世の為、人の為に行動することは、自分の為でもあるのです。この事は「宇宙万物の真理」なのです。ですから、良い事・いい事を積み重ねて行きましょう。それはじわりと、自分や自分のまわりに戻ってきます。努力しているのに報われないときは、「運」を貯めていると思ってください。ロータリアン各々が少しずつ利己（自分の為）、利他（人の為）の調和に気づき、悟り、人間として成長して行かれることこそが、ロータリー本来の面白さであり、本質であり、目的であるのかなあと日々思っているところです。さらに究極の目的は世界平和へと繋がって行くのかなあと考えさせられる日々です。ただ、道徳（利他）なき経済（利己）は罪悪であり経済（利己）なき道徳（利他）は寝言である 二宮尊徳この調和（バランス）が大切なのです。微力ながら広島陵北ロータリーより、ロータリーのRLI（Rotary Leadership Institute）講習会に出席させて頂いているお陰で、ロータリーの理念を考えさせられる日々です。皆様も機会があれば、ぜひ受講して下さいね。講師が一方向的にしゃべるのではなく、お互い皆で話し合い発信し、考える研修会です。以上、臨時会長代理の挨拶でした。ありがとうございました。

誕生会員スピーチ



3月15日のプログラム

職場訪問例会

3月29日のプログラム

IMを終えて

出席報告 (例会運営委員会)

3月8日出席者

会員総数	50名
出席会員	32名
欠席会員	18名
ご来賓	4名
ご来客	1名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

3月8日出席者

広島文教大学グローバルコミュニケーション学科3
年 黒木れな様

広島文教大学グローバルコミュニケーション学科3
年 佐伯郁和様

広島文教大学教育学部2年生 庄野愛梨様

幹事報告 (高橋 竜也)

1.お知らせ

・新会員歓迎夜間例会のご案内を配布しております。出欠は回覧にてお願いいたします。

日時 4月19日(水) 18:30~

場所 リーガロイヤルホテル広島

・「広島安佐RC合同比治山の清掃活動例会」のご案内を配布しております。清掃活動後は豆匠での昼食を予定しております。出欠は回覧にてお願いいたします。

日時 4月22日(土) 10:00~ ※4月26日

(水)の例会変更

場所 比治山公園

・次週の例会は職場訪問例会に変更しております。場所は前田会員の(株)広島メタルワーク砂谷工場です。バスに乗車の方はリーガロイヤルホテル広島西側玄関に11時までに集合ください。

・この度の「トルコ・シリア大地震に対する支援」につきまして石川ガバナーから協力のお礼があり、当クラブから50,000円送金いたしました。地区支援金総額3,421,213円は、ガバナー会を通じて被災地区である第2460地区(トルコ)へ送金することとなりました。

来賓卓話

SDGs時代のくらしはどのように変わるのか



広島文教大学 グローバルコミュニケーション学科 教授 松原 淳一 様 他学生3名

広島文教大学「SDGs研究会」卓話の概要

広島文教大学「SDGs研究会」によるSDGsクイズを行いました。広島文教大学「SDGs研究会」は、同大学グローバルコミュニケーション学科の松原ゼミナールの3年生が中心となって活動している学生組織です。クイズを作成した目的は、世界人口は80億人にまで増え続け、発展途上国では十分な食べ物がいない人が数多くいます。世界の人々が、日本のように豊かに暮らせると良いのですが、そこには大きな課題があります。世界の人々が豊かな暮らしをすると、地球環境が維持できない、耐えきれないという課題です。二酸化炭素の増加から地球温暖化が進み、異常気象や土砂災害などが増えています。食料を増やすために森林を農地や放牧地に変えると、森林の減少により二酸化炭素が増えます。海洋プラスチックの増加や水質汚濁も心配です。持続可能な未来社会のために私たちにできること、それは生活を見直すことではないかと考え、クイズを作ってみました。

- 1.お肉を食べるなら、牛肉、豚肉、鶏肉のうち、どれが環境にやさしい？家計にやさしい？ 答えは鶏肉です。環境にやさしく、家計にも優しいです。
 - 2.世界で栄養が十分に採れていない人は何人に一人？ 答えは10人に1人です。
 - 3.食べられるのに捨てられてしまう食品がフードロス。日本の国民一人当たりのフードロスは？ 答えは1日113g、年間41kgです
 - 4.服を買う際に考えるべきことは？家計にもやさしいのは？ 答えは、長く着られる素材の服です。
 - 5.服の処分方法として望ましくないのは？ 答えは、ゴミとして出すことです。回収ボックスに入れたり、ネットで売きましょう
 - 6.二酸化炭素を排出しない環境に良い家はどんな家？ 答えは木造住宅です。ZEH住宅で光熱費も節約しましょう。
- SDGsを意識した生活は、環境にやさしく、しかも家計にも優しいものが多いことが分かりました。

ニコニコBOX
SMILE BOX

高橋竜也 中尾文治 吉田壽美枝

広島文教大学教授松原様、本日は卓話よろしくお願
いいたします。

山田和弘

久しぶりにご挨拶させていただきます。どうぞよろ
しく！

井上進 前田啓太郎 平岡栄作

本日は久しぶりの外部の方に卓話を頂きます。広島
文教大学松原教授、学生の皆様どうぞよろしくお願
い致します。

川中敬三

第1回ドレッシングコンテストで出品100数点のう
ち上位10位入賞、おしくも金賞は逃しましたが第7
位まるやかレモンドレッシングで地域貢献賞を拝受
しました。

当日計

15,000円

累計

1,281,000円